

受付からのお知らせ

●健康保険証について

初診および毎月最初の受診日には、必ず保険証をご持参ください。

ご希望により自費診療も受付しています。

保険証をお忘れの方は、自費扱いとなりますが、次回（当月中にご来院）診療時に保険証をお持ちになられた時点でご精算させていただきます。

初診の方の診療費は、保険診療の場合3,000円前後となります。



●予約について

初診の方には出来るだけ時間を割いて丁寧な対応をさせていただきますので、なるべく電話でのご予約をお勧め致します。

当日予約無し診療も受付しています。一切予約料、キャンセル料は頂いておりません。

電話03-6278-5661



●交通のご案内

[地図・アクセス]

都営 浅草線 東銀座駅 A7・A8出口
 JR東日本 各線 有楽町駅 松屋銀座方向
 東京メトロ 日比谷線 東銀座駅 5番出口 七十七銀行前
 東京メトロ 銀座線 銀座駅 A12出口 松屋銀座
 東京メトロ 丸の内線 銀座駅 C8出口 教会のあるビル
 東京メトロ 有楽町線 新富町駅 1番出口 中央区役所、
 築地警察署



●診療時間のご案内

【診察時間】 午前： 9：00～13：00
 午後： 15：00～19：00

【休診日】 木曜日/土曜日午後
 日曜日・祝日

- ※ 午後の受付時間は18：30までです。(18：30を過ぎる方はご連絡を頂けると助かります。)
- ※ 木曜日・土曜日午後は原則休診ですが、具合の悪い方は前日までにご相談ください。
- ※ 初診の方は時間がかかりますので、なるべく電話での予約をお勧めします。

松屋通りクリニック 心療内科・神経科



ご案内

〒104-0061
 東京都中央区銀座3丁目12番11号
 第2タチバナ銀座ビル3F
 電話03-6278-5661

●このようなお悩みはありませんか？

眠れない日が続く・寝た気がしない

早く眼がさめる。

緊張しやすい。心臓がドキドキする。

胸が息苦しくなる。

手の振るえ・発汗がある。

お腹が痛くなる。頻尿がある。

肩こり、頭痛が続く・めまいがする。

喉のつまり感がある。

不安が消えない・何度も確認する

乗り物に乗れない。

気分が沈む・食欲が無い・やる気が出ない。

イライラする・落ち着かない

人の視線が気になる。

疲れやすい・考えがまとまらない。

変な音が聞こえる。

これが、『心』の症状としてあります。

『心』の健康でお悩みの方、どのような事でも

お気軽にご相談ください。



●よくある質問

●どんな治療をするのですか？

薬物療法を主体とし、精神療法やカウンセリングも併用して治療します。

●薬を飲むと止められなくなるのではないですか？どんな治療をするのですか？

飲まないで症状が悪化するよりも飲んで症状を抑えた方がいいと判断した場合にだけ薬を飲む必要があります。薬が止められてなくなることはありません。

●薬で自分の精神状態が左右されるなんて怖くないですか？

薬で精神状態がすべて変わるわけではありません。病的な部分だけが改善されるのです。

●薬では根本的な治療にならないのではないですか？

医学が進歩して脳内神経伝達物質と精神症状の関係が解明されてきています。その結果、薬物療法は最も有効な治療法のひとつとなっています。

しかし、現時点において薬物療法だけでは完全ではないため、当院では精神療法やカウンセリングも取りいれています。

●受診をするときに準備するものはありますか？

健康保険証を持参してください。

自費診療を希望される方は受付窓口でお申し出ください。他の医療機関に通っている方はなるべく紹介状を書いていただください。

紹介状が無いからといって受診できないわけではありません。無くても通常通りに診察はできます。

現在服薬しているお薬がある場合にはそのお薬や処方箋を持参していただくと助かります。

●保険は使えますか？

当院は保険医療機関ですので社会保険や国民健康保険など各種の保険が使えます。

●治療費はいくらぐらいかかりますか？

保険の種類や検査によっても、多少異なりますが、初診で約3,000円前後です。



●診療のご案内

職場や家庭など私たちをとりまく環境は様々です。

変動の激しい現代社会では、刻々と変化する新しい環境に今までと違う方法・スピードで適応することを要求されます。

このように外部からの刺激(変化)により生じた「歪み」の状態をストレスと呼びます。今の時代は、まさにストレス社会といえるでしょう。

早く新しい環境に慣れなくては、環境の変化についていかなくては…と、環境の変化に追従しようとする、内部でストレス反応と呼ばれる状態を引き起こします。

過度なストレスがかかると、誰もが「心の病」にかかる可能性があります。「心の病」にかかると、『心』が不安定になり、精神的にも身体的にも様々な症状が現れます。

病院で検査をしても異常がないのに肩こり、頭痛が続く。動悸もする。緊張すると、下痢や腹痛・頻尿を起こす。これらの症状は、主にストレスが原因の場合が考えられます。

1人で問題を抱えこまず、できるだけ口に出して話してみる事をおすすめします。

専門家による適切な診断と治療によりかなり改善できる症状があります。

当院では、「待ち時間を少なくすること」「雰囲気の良いクリニックをつくること」「一人一人の患者さんと向き合った治療をすること」に力点を置いています。

「ゆとりある時間・やすらぎの空間」を過せるようにスタッフ一同心がけていますので、どのような事でも、ご遠慮なくお気軽にご相談ください。

『心』の病も早期治療が大切です。

～院長略歴～

院長 羽鳥 賢三 (HATORI KENZO)

日本医科大学卒(平成7年)。

日本医科大学付属病院にて臨床研修修了後、精神科病院、クリニック等に従事、平成18年当院開設

精神保健指定医

日本精神神経学会専門医

聖路加国際病院登録医

(日本医師会員・東京都医師会・中央区医師会員)

